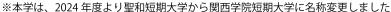
Voice 社会人入試を経験してみて









谷口 友香里 さん(2021年度入学)

■関西学院大学·社会学部·社会学科 卒業



■理化学器機の商社に就職 顧客対応・人事(給与・労務等)などの事務職を 経験 X

■ 社会人入学で保育を学びたいと思うように なった経緯を教えてください。

元々子どもが好きで、子どもに関わることがしたいと漠然と 考えていましたが、大学時代のゼミでの学びや、保育士をして いる兄夫婦の姿を見たり、甥たちと関わったりするなかで、『子 どもと大人の関係性』や『子どもとの関わり方』に興味が湧き、 保育士を目指すようになりました。

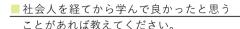
また、勤めながら通信講座にも挑戦しましたが、仕事との両 立が難しかったことも社会人入学を決めた理由の一つです。 働く中での勉強時間の確保はなかなか難しく、保育 の勉強に専念したいと考えました。

聖和短期大学を選んだ理由を教えてください。

関西学院大学在学時、卒論執筆などでおもちゃとえほんのへや や聖和キャンパスの図書館を利用していたこともあり、聖和 キャンパスには元々なじみがありました。学校選びの際には、 学校全体の雰囲気が自分と合っているかを重視したいという思 いもあり、同じ学校法人で雰囲気が似ている聖和は安心感があ りました。また、社会人入学を家族に相談した際に、親世代 の持つ『保育なら聖和』という伝統あるイメージも 後押しになりました。







仕事をしていると勉強をする時間がなかなか確保できず、通 信講座での資格取得も難しかった経験から、「学びに専念で きる環境 | に対するありがたさは日々感じていますし、 学びへの集中力もより高まっていると思います。学校生活の中 では、現役生の友人と話すことで、フレッシュな意見を自分の 中に取り入れたり、新鮮な気持ちで学ぶことができます。反対 に、 友人の悩みに対して、 自身の経験から力になれることがあ ると、私も嬉しくなります。

■社会人入学に当たって、不安を感じることは ありませんでしたか?

現役生とは年齢差があるので、友達ができるかどうかに関し てはとても不安でした。入学した当初はクラス単位での行動が 多いことに対する戸惑いもありましたが、**白分と同い年の** ように接してくれるよい級友ばかりで、すぐにみん なと打ち解けることができました。また、「一度職を離れて 入学するからこそ、必ず保育者にならないと」という気負いが 入学前からありましたが、同じ社会人入学の島田さんと悩みを 話し合ったり、先生方にお話したりと、相談しやすい環境があ ります。

■社会人入学を考えている人にメッセージを お願いします。

現在の環境を離れて学び直すことは、とても勇気のいること だと思いますし、見通しを持って働かれてきた方ほど、卒業後 のキャリア設計に悩まれるかもしれません。しかし、学びなが ら新たな可能性に出会えることもあります。

幼児教育は特に 専門知識を身に付けた分だけ、どんどん面白く、興味 深くなると感じています。入学してからの悩みもあると思い ますが、ともに学べる同級生がいることはとても心強く、また 先生方も生徒一人ひとりのことを想ってくれているのが普段か ら伝わってくるぐらいあたたかい方ばかりで、とても学びやす い環境だと思います。今のお気持ちを、心から応援しています。









島田 杏実 さん(2021年度入学)



- ■東京家政大学・家政学部・造形表現学科 卒業 ■キリスト教世界宣教船 Logos Hope にてボラ
- ンティアとして従事



- ■児童養護施設にて指導員を経験
- ■関西学院大学神学部にて教務補佐を経験

■ 社会人入学で保育を学びたいと思うように なった経緯を教えてください。

元々子どもや教育については興味があり、子どもに関わる ことを学んだり、子どもと関わる場所で働いてきました。そ の中で、児童養護施設で勤務した際の経験が、幼児教育につ いて一から学ぼうと思ったひときわ強いきっかけです。児童 養護施設で最初に養育を担当したのは3才の男の子で、当時 🖟 は幼児教育について全く学んだことがない状態でした。周り の職員の振る舞いを参考に子どもと接するようにしていまし たが、自身の考える「子どもとの接し方」とのギャップを感 じると同時に、3才という年齢の子どもを担当したことで、 人間の土台作りとなる幼児期の大切さを痛感しました。この 🔆 経験から、自分の中だけで正解を探すのではなく、専 門家から幼児教育の基礎を一からきちんと学んでみ ようと思いました。また、単に幼稚園教諭・保育士免許取得 のためだけに幼児教育を学ぶのではなく、キリスト教保育につ いて直に先生から学びたいとも考えていたので、通信講座で はなく社会人入学を選びました。

■聖和短期大学を選んだ理由を教えてください。

聖和短期大学について知ったのは、関西学院大学神学部で働 いていた時、神学部で教鞭をとる先生が聖和の教授でいらっしゃ ると知ったことがきっかけでした。歴史があり、良い教育をされ ている学校という印象を抱くとともに、聖和の建学の精神で ある「All for Christ (キリストに心を向けて)」や、教 **育理念等に惹かれ**ました。実家が教会ということもあり、幼 い頃からキリスト教に親しむ中で、キリスト教教育は私自身の 人生の中で大切な軸だと感じていたため、聖和のキリスト教 教育への姿勢に共感しました。

■社会人を経てから学んで良かったと思う ことがあれば教えてください。

児童養護施設での指導員の経験があったからこそ、現在学ん でいる内容も、自身の経験と照らし合わせて考えることができ、 より理解を深めることができています。また、今まで保育以 外の分野について学んだり、働いた経験があるから こそ、保育以外の視点も持ち、視野を広くすること ができていると感じます。

■ 社会人入学に当たって、不安を感じることは ありませんでしたか?

金銭面での不安がありましたが、幸いなことに**国の教育訓** 練給付金制度や聖和短期大学独自の奨学金制度など、 利用できる制度が充実していましたし、それを利用できる 機会にも恵まれました。

進路の面では、「保育士や幼稚園の先生になりたい」という動 機ではなく、「幼児教育やキリスト教保育について深く学びたい」 という気持ちで入学したので、卒業後の進路についての悩みもあ ります。卒業後は必ず保育者にならなければいけないのかなとい うプレッシャーを感じたこともありますが、先生方や同じ社会人 入学の谷口さんに相談したり、話を聞いてもらったりして不安を 解消しています。

■社会人入学を考えている人にメッセージを お願いします。

聖和短期大学は、環境はもちろん、なにより「人」に恵まれ ています。学生も優しい人や温かい人が多いですし、先生方も 保育者のロールモデルともいえる素敵な方がたくさんいらっ しゃいます。授業や普段の先生方の姿を通して、「保育者と して、こんな風に人と接していきたい」と感銘を受 **ける** ことも多いです。そんな素敵な人が集まるのは、聖和が 建学以来大切にしてきたことが、理念や歴史として学校に根付 いているからだと思います。

保育を学ぶにあたり、通信教育等を通して自分自身で学ぶこ とももちろん良いと思いますが、人と人との繋がりが大切 な保育について学ぶなら、人から直に学ぶことも大 切ではないかと個人的には感じています。聖和では、先生が 実際の経験に基づいたエピソードを授業でお話ししてくださる ので、教科書では学べないことが多く学べる点も素敵だと思い ます。





